対象年度	令和 6年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート					予算事業名	山川不動尊あやめ園整備事業費	
事務事業名	山川不動尊あやめ園整備事業							要求区分	都市計画法 都市公園法	
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	根拠法令	都市計画法 都市公園法		
			08	03	05	2101	經常経費			
総合計画体系	住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう コンパクトで魅力あるまちづくり 公園・緑地の整備・充実						事業の区分	主要事業 重点事業		
							担当課係等	都市計画課 住宅公園係		
	事業期間						継続 (令和 2年度～令和 8年度)			
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】						【事業開始のきっかけや他市の状況など】				
豊かな自然資源とふれあえる公園を整備し、自然環境の保全や希少生物の保護をすることで、希少生物の観察や繁殖等の機会を通じた子どもたちの教育環境の充実を図るとともに、地域の人々が育て守っていただけるような近隣公園を目指していく。						姉妹都市山形県長井市より寄付を受け、休耕田に定植させたのが「あやめ園」の始まりだが、長らく整備が進まず、令和2年度に都市計画課に整備が移管されたことを受け再度計画の見直しを行った。				
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】						【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】				
R2年度	山川不動尊近隣公園基本設計業務					山川不動尊地区の公園整備				
R3年度	山川不動尊あやめ園整備検討委員会設置					子供たちの教育環境の充実				
	山川不動尊近隣公園整備計画 (都市公園事業) 策定									
R4年度	山川不動尊近隣公園整備実施設計									
R5年度	山川不動尊近隣公園整備工事 (第1期)					【事業をとりまく環境の変化】				
R6年度	山川不動尊近隣公園整備工事 (第2期)					長年整備が進まなかった事業であるとともに、あやめ園の管理団体の方々も高齢化が進むなか、子どもたちの教育環境の充実や、高齢者の健康増進を図ることができる公園を整備する必要性が高まった。				
R7年度	山川不動尊近隣公園整備工事 (第3期)									
R8年度	効果促進事業									
【令和 6年度 事業内容】			【令和 7年度 事業内容】			【令和 8年度 事業内容】				
山川不動尊地区近隣公園整備工事 【第2期工事】			山川不動尊地区近隣公園整備工事 【第3期工事】			効果促進事業：希少生物などの放流				

■ 事業費

		R04年度	R05年度			
財源内訳	国庫支出金	10,653	32,676			
	県支出金	0	0			
	地方債	9,500	29,400			
	その他	0	0			
	一般財源	1,164	3,277			
歳入計 (千円)		21,317	65,353			
歳出内訳	節 (番号 + 名称)	金額 (千円)	金額 (千円)			
	10 需用費	10	0			
	12 委託料	21,307	0			
	14 工事請負費	0	65,353			
歳出計 (千円) (A)		21,317	65,353			
伸び率 (%)			206.57			
備考	総合計画 65 ページ 予算書 158、218 ページ					

令和 4年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R04年度	R05年度	R06年度
活動 指標	山川不動尊近隣公園実施設計	箇所	目標	1.00	0.00	0.00
			実績	1.00	0.00	0.00
	山川不動尊近隣公園整備工事	箇所	目標	0.00	1.00	1.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	整備進捗率	%	目標	4.70	19.00	0.00
			実績	4.70	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	結城市南部の整備拠点として、結城市総合計画や都市計画マスタープラン上の位置付けがある。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	近隣公園として、規模的にも市営事業として進めることは妥当と考える。
	手段の妥当性	A 妥当である	国の定める社会資本総合整備計画に沿う事業として計画した。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	国の交付金や市債などの計画を立てて活用した。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	結城市南部の整備拠点として位置付けているが、住民誰もが利用できる都市施設である。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	長年の地元要望が実現化することとなり、整備後は地元住民を中心とした公園愛護団体の設立等が期待できる。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	「豊かな自然資源とふれあえる公園整備」のテーマに沿った都市公園事業として計画通り進めている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
整備後は地元住民を中心とした公園愛護団体による維持管理等の協力が必要である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
公園周辺の史跡等と連携した利活用に努める。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） 記入者：佐山敦勇</p> <p> ☒ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置 </p> <p>方向性の具体的内容 交付金を活用し、令和7年度整備工事完了に向けて事業を実施していくとともに、「山川不動尊あやめ園整備計画検討委員会」、「山川不動尊あやめ園管理組合」及び地元の方々と管理体制についても協議を進めていく。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） 記入者：</p> <p> ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置 </p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 財政状況と可能な限り調和を図りながら進める。</p>